

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：（1，2，3組：西本）（4，5，8組：伊藤）（6，7組：熊倉）

使用教科書：（「精選 文学国語」三省堂）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。

【学びに向かう力、人間性等】文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、表現の特色について解釈する。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。	作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。	進んで文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して解釈しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	小説	・語句意味調べ ・話の展開と登場人物の心情を読み取る ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
	小説	・語句意味調べ ・回想形式に留意して、小説の内容を理解する ・どのような語り方がなされているかを調べ、その効果について話し合う。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	8
	評論文	・語句意味調べ ・短い文章で基本的な技法に慣れ、読解・記述の基礎力を身に付ける。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
2 学期	小説	・語句意味調べ ・小説の形式や表現の特色に留意して、登場人物の言動や心情を理解する ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	9
	評論文	・語句意味調べ ・抽象的な文章や分量の多い文章に慣れる。 ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	小説	・語句意味調べ ・作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。 ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	8
	評論文	・知らない言葉や概念などを辞書で引いて丁寧に読むとく習慣をつける。 ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
3 学期	評論文	・語句意味調べ ・「近代」に関する文章の難しい言葉や抽象的な内容に慣れる。 ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	10
	評論文	・語句意味調べ ・複数の文章を読み比較検討する。 ・使われている表現や技法に着目し、分析する。（共有・発表）	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
合計										70